

# 新型コロナウイルス感染症予防の取り組みについて

GB Group ではお客様と従業員の安全のために  
以下の感染症対策を講じております。

## はじめに

- 本ガイドラインは、厚生労働省および新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」に沿って、お客様及び従業員、関係スタッフ全員を新型コロナウイルス感染のリスクから守るために策定したものです。
- 今後の政府の発表や社会情勢により、本ガイドライン内容に変更が出る場合がございます。

## 施設営業におけるコロナウイルス感染防止および拡散防止施策

### 共通

- お客様へマスクの着用のご協力をお願いしており、店内入口にてマスク着用の上、検温をして頂きます。
- 検温の結果、発熱（37.5℃以上）の症状がみられる場合は、ご利用を制限する場合がございます。※順次導入
- 従業員及びアルバイト、関連パートナーもマスク、フェイスガードを着用を致します。
- 空間に弱酸性次亜塩素酸水を噴霧し空間除菌を行います。
- 店内設置のサンダルは弱酸性次亜塩素酸水で清拭消毒を都度行います。
- 施設内のできる限りの定期的な換気、消毒を徹底致します。

### 受付

- カウンター設置のアルコール消毒にご協力下さい。
- 受付カウンターにはスクリーンを設置し飛沫を防止致します。
- 待合室が混雑している場合には、密の状態を下げるために利用・入場制限をさせて頂く場合がございます。
- 受付順番待ちの際は、人と人との物理的距離を1m以上保つようお願い致します。
- 会計処理時の現金・クレジットカード等の受け渡しの際は、キャッシュトレイを用いて行います。
- キャッシュトレイは定期的に消毒致します。会計の都度従業員は手指の消毒を致します。

## マシン室・更衣室

- 部屋でのお客様ご案内時は、距離を確保しご説明致します。
- 弱酸性次亜塩素酸水を噴霧し空間除菌を行います。
- マシンパネル・枕の清掃に関しては、弱酸性次亜塩素酸水を用いて清拭消毒を都度行います。  
その他下記箇所も併せて清拭消毒を都度行います。  
(ドアノブ、マシン取手、音響機器ボタン、マシン操作パネル、タイマー、鏡、洗面台、シャワー扉取手、水道蛇口、ハンドソープ容器、ドライヤー、椅子等)

## お手洗い

- 手洗い後の手拭きタオルに、使い捨てペーパータオルを使用頂きます。
- 利用時触れる箇所への弱酸性次亜塩素酸水を用いた清拭消毒をこまめに行います。

## 店舗スタッフ

- 従業員およびアルバイトは、自宅出発前の検温、体調管理を徹底し、体調不良者には自宅静養措置をとります。  
※当施設では 37.5℃以上を静養対象の基準と致します。
- 従業員、アルバイトは、始業前および実務開始前に手洗いと手指のアルコール消毒を徹底致します。
- 場合によってフェイスシールドも使用する場合がございます。
- サービススタッフはユニフォームをこまめに洗濯し、清潔に保ちます。
- 従業員は携帯できる次亜塩素酸水を所持し除菌等を定期的に行います。
- 従業員が濃厚接触者となった場合は、14 日間の自宅待機を徹底致します。
- 従業員による抗体検査の定期的な実施を致します。
- 従業員が感染した場合、当該従業員の濃厚接触者を特定し、自宅待機を徹底致します。  
保険所指示のもと、速やかに消毒等の措置を行います。
- 従業員は、店内の一箇所にお客様が集まらないように留意致します。

弊社では、公衆衛生の標準化) を理念に掲げ、ニューノーマル時代に対応した、  
安心安全な店舗運営モデルを開発しお客様に提供しています。  
従業員の健康と安全にも配慮し、感染症の拡大防止に努めて参ります。